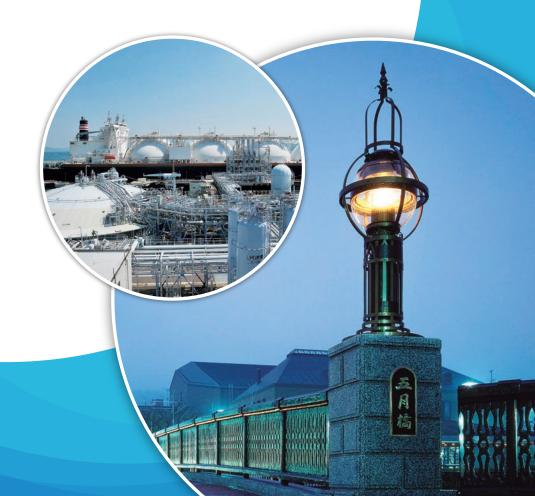


# 株主のみなさまへ

第**163** 期 中間報告書 平成28年4月1日~平成28年9月30日



広島ガス株式会社

# ごあいさつ



# 株主の皆さまへ

平素は、当社グループの事業運営につきまして、格別のご高配を賜り 厚くお礼申しあげます。

当第2四半期における日本経済は、企業収益や雇用情勢に改善の動きがみられるなど緩やかな回復基調となりましたが、新興国の景気の下振れや、6月の英国国民投票によるEU離脱などの海外経済の不確実性の高まりもあり、先行きの不透明感が増しています。

エネルギー業界におきましては、平成29年4月から開始するガスの 小売全面自由化を目前に控えるなど、ガス事業を取り巻く環境は大き く変化しつつあります。

このような情勢のもと、当社および当社グループは、株主さま・お客 さま・地域社会の皆さまから信頼され、選択され続ける企業グループ を目指し、懸命な努力を重ねてまいりました。

ここに、当第2四半期の経営概況につきましてご報告申しあげます。

平成28年11月 代表取締役社長 社長執行役員

田村與造

# 目 次

ごあいさつ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
第163期第2四半期の営業概況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
トップインタビュー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
安全・安心な暮らしの創造に向けた取り組み ・・・・・・・	5
経理の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
アンケート結果のご報告 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
会社の概況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10

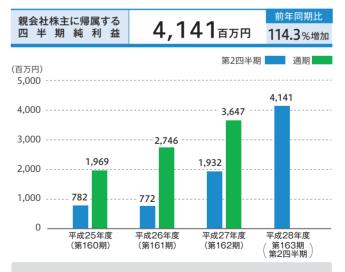
# 表紙写真

大/ガス灯(広島県呉市中央・五月橋) 小/廿日市工場に着桟、荷役中のLNG標準船

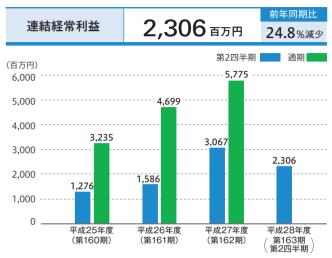
# 第163期第2四半期の営業概況 営業実績



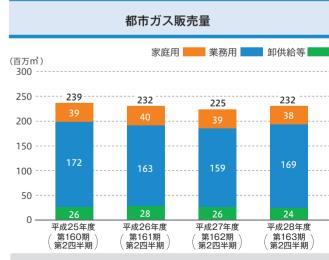
ガス事業における原料費調整制度に基づく販売単価の低下等により、前年同期と比べ14.4%減少しました。



連結子会社の債務免除に伴う特別利益の計上等により、前年 同期と比べ114.3%増加しました。



ガス売上の減少等により、前年同期と比べ24.8%減少しました。



大口を中心とした業務用販売量の増加等により、前年同期と 比べ3.5%増加の232百万㎡となりました。



平成29年4月から開始する 都市ガスの小売全面自由化を目前に控え、 都市ガス事業を取り巻く環境が大きく変化しつつある中で 当社グループの持続的な発展に向けた 取り組みなどについて聞いた。

代表取締役社長 社長執行役員 田村 興造

# 最初に都市ガスの安定供給や 安全性の確保に向けた取り組みについて 聞かせてください。

平成24年から進めていました廿日市工場の桟橋機能拡大工事が完成し、平成28年2月から大型の標準LNG船による原料の受け入れを開始したことにより、スケールメリットを活かした原料輸送コストの低減を図ることや原料調達の多様化・安定化を進めることが可能となりました。

さらに、天然ガスの普及拡大に伴うガス販売量の増大に対応するため、高圧幹線である広島湾岸幹線新設工事や、東広島市などにおけるパイプライン延伸工事を進めており、今後も都市ガスの安定供給に努めてまいります。

安全性の確保については、ハード面では耐震性の高い ガス管であるポリエチレン管への取替や、災害時にガス の遮断と復旧を効率的かつ効果的に行うための導管網 の小ブロック化を推進するなど、耐震性を十分に考慮し た施設の設置を進めており、ソフト面では緊急措置訓練 や保安技能競技大会を通じた現場力の強化を推進して います。



廿日市工場に入港する標準LNG船

# Q 次にお客さまサービスの充実に向けた 取り組みについて聞かせてください。

お客さまとの接点となるショールームの新設および整備を進めており、昨年は「ガストピア呉」をリニューアル、広島市の東部エリアにショールーム「ガストピア安芸」を新規オープンし、さらに本年3月には、「ガストピアおのみち」をリニューアルしました。

これにより広島地区のガストピアセンター、ガストピア五日市、ガストピア祇園と合わせて3地区6ショールー

ム体制が完成し、お客さまとの接点のより一層の充実に 努めています。

また、ガス機器の無償診断などを行う「ふれあい巡回」の継続や、ガス機器の自社修理率および翌日完了率を90%以上とする目標の達成に向けた各種研修やガス機器修理技能大会の実施等によるメンテナンス体制の強化など、今後一層のお客さまサービスの充実を図ってまいります。



ガス機器修理技能大会

# 今後の経営ビジョンなどについて 聞かせてください。

当社グループは、2020年に向けたグループ経営ビジョン「Action for Dream 2020」の具現化に向けて経営施策を展開しており、2020年の目標ガス販売量として、現状の水準から約20%増加させた「6億㎡」を目指すとともに、さらなる経営の効率化と収益力の向上に選進してまいります。

また、当社の配当政策として、安定配当の継続を基本

方針としており、株主さまに対する利益還元を重要な 政策と位置付け、平成22年度から普通配当を年間6円 とし、本年度においては年間7円を見込んでいます。

引き続き、財務体質と経営基盤の強化を図りつつ、株主さまに対する利益還元に努めてまいります。

# 最後に株主の皆さまにメッセージを お願いします。

エネルギー市場の自由化が目前に迫るなか、当社グループが持続的に発展していくためには、地域の活性化が不可欠であると認識しています。

当社グループは、エネルギー供給の着実な遂行に加え、本年9月に30周年を迎えた当社主催「広響ホットコンサート」をはじめ地域の芸術・文化、教育、スポーツ、環境分野などの活動を通じてお客さまや地域の皆さまとのつながりやふれあいを大切にすることで地域に貢献し、株主さま・お客さま・地域社会の皆さまから信頼され、選択され続ける「地域の好感度No.1企業グループ」を目指してまいります。



30周年を迎えた「広響ホットコンサート」

# 「広島ガスの防災 BOOK」の作成・配布

当社は、防災意識向上のため「広島ガスの防災BOOK」 を作成し配布しています。

災害の発生でライフ ラインが停止した際の安 全対策や、非常食に関す る情報の紹介に加えて、 当社の防災対策につい ても掲載しています。



「広島ガスの防災BOOK」の配布に関するお問い合わせは、 下記までお願いいたします。

→ 総務部広報環境室 電話 082-252-3000

# 「ライフライン防災教室」の開催

当社は、広島市水道局・中国電力株式会社と合同で、本年 9月に小学生やその保護者を対象として、ライフライン防災 教室を計4回開催しました。

ライフライン防災教室は、災害が起こった際に役立つ水 道・電気・ガスに関する知識を提供することを通じて家庭の 防災意識を高めることを目的としています。



# ガス導管網の小ブロック化推進

施しています。

また、地震発生時のさらなる早期復旧のため、 現在の区域(ブロック)をさらに細分化する小ブ ロック化を推進しており、平成31年をめどに現 在の26ブロックを45ブロックにする計画として います。



# 「広島ガスの防災BOOKI抜粋

## ガス機器の安全システム

ਰਹੀਨ 最新のSiセンサーコンロはすべて

のバーナーにセンサーを搭載。「調 りあぶらかねつぼうしそうち た ぎ あん 理 沖 加 執 防 止 装置 | 「 立 ち 消 え 安

ぜんそうち け わす しょう 全装置 |「コンロ・グリル消し忘れ消

か きのう 火機能」がついており、日常生活で

あんしん しんど そうとう ゆ も安心です。震度4相当の揺れを

かんち じどう しょうか 感知すると自動で消火するコンロ

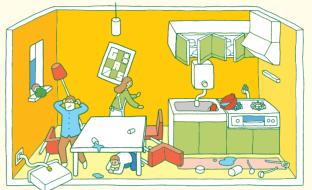
てんとうじ しゃだんそう ち 「転倒時ガス遮断装置」がついている

てんとう ので、転倒したらすぐに消火します。

もあります。

# ご家庭の安心を確保します

大きな地震などの災害が発生したときには、落ち着いて行動できないこともあります。 万が一に備え、二次災害が起こらないようなシステムづくりをおこなっています。

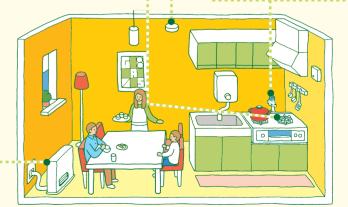


# ●火災・ガス漏れ

まんいち も かさい ふかんぜん 万一のガス漏れや火災、不完全 はんしょう 燃焼をキャッチして、音とランプ でんめつ し の点滅で知らせてくれます。

# ●ヒューズガス枠

がん いちど ゴム管がはずれたり 一度にガスが たりょう なが いじょう ぉ 大量に流れたりといった異常が起 じどうでききると、自動的にガスをとめます。



当社は、地震発生時にガス供給が停止した際 の影響をより少なく抑えるため、ガス導管網を 26の区域(ブロック)に区分するブロック化を実

# 四半期連結貸借対照表 (平成28年9月30日現在)

四十朔廷祁兵	1日71別代4	X (TW	(2040)	30日現在)	
	資	産	の	部	
固 定	資	産			79,271
有 形 固	定資	産			61,835
製 造	設	備			17,558
供 給	設	備			27,680
業務	設	備			4,146
その他	りの 設	備			7,661
建設	仮 勘	定			4,788
無 形 固	定資	産			935
投資その	他の資	産			16,500
投資有	面 証	券			8,133
その	他 投	資			8,647
貸 倒	引 当	金			△ 280
流動	資	産			20,025
現 金 及	び預	金			7,569
受取手形	及び売推	金			3,857
商品及	び製	品			528
原材料及	及び貯蔵	品			3,886
その他	流動資	産			4,208
貸 倒	引 当	金			△ 24
 資 産	合	計			99,297

						(単位:百万円)
		負	債	Ø	部	
固	定	負	債			35,509
	社		債			12,500
	長 期	借入	金			15,719
	役員退職	. 慰労引	当金			471
	ガスホルタ	ズー修繕引	当金			429
	保 安 対	策引	当 金			560
	器 具 保	証引当	当 金			163
	退職給付	けに係る	負債			5,191
	資産院	余 去 債	<b>務</b>			109
	その他	固定負	負債			363
流	動	負	債			18,158
	1年以内に期	限到来の固	定負債			7,412
	支払手形	杉及び買	掛金			4,000
	短期	借入	金			30
	未払法	去 人 稅	等			616
	コマーシー	ャル・ペー	/パー			500
	その他	流動負	負債			5,598
負	その他 <b>債</b>	流 動 負合	負債計			5,598 <b>53,667</b>
負		合		<u>ξ</u> σ.	部	
負株		合	計	E O.	部	
	債	合 純 :	計資產	<u> </u>	部	53,667
	<b>債</b> 主	合 純 資	計 資	ξ σ.	部	53,667 43,113
	主	合 純 資 本	計 資	<u> </u>	部	53,667 43,113 5,181
	債 主 資 資	合 純 資 本 剰	計	<b>E</b> 07	部	53,667 43,113 5,181 1,141
株	債 主 資資和 益	合 純 資 本 剰 剰 株	計 金金金式	ξ σ	) 部	43,113 5,181 1,141 36,875
株	债 主 資資利自	合 純 資 本 剰 剰 株 累	計 本金金金式額	ξ σ	部	53,667 43,113 5,181 1,141 36,875 △ 85 △ 40 2,086
株	債 主 資資利自の他の他の他のでの延 その他をのを終	合 純資 本剰剰 利益評ジ 新選が 株益評ジ	計 本 金 金 金 式 額 金 益	<b>E</b> 0,	部	53,667 43,113 5,181 1,141 36,875 △ 85 △ 40
株	情 主 資 資 本 益 己 の他の包括 その他有価	合 純資 本剰剰 利益評ジ 新選が 株益評ジ	計 本 金 金 金 式 額 金 益	ξ σ	部	53,667 43,113 5,181 1,141 36,875 △ 85 △ 40 2,086
株	債主 本益己 を繰り返す での の の の の の の の の の の の の の の の の の の	合 純資 本剰剰 利益評ジ 新選が 株益評ジ	<b>資</b> 本金金金式額金益額 計額量	<b>ξ</b> σ.	部	53,667 43,113 5,181 1,141 36,875 △ 85 △ 40 2,086 △ 699
株	債主 本益己 哲のの を繰 職 配 を を で を で を で を で を で を で を で を で を で	合 純 資 本 乗 剰 利 券 ツ る 主 会 余 余 、 累 徳 1 整 持 会 会 ま ご を ま き お ま き か ま ま ま き か ま き か ま ま き か ま き か ま ま か ま ま ま ま	計 本金金金式額金益額分計	<u>Ε</u> σ,	部	53,667 43,113 5,181 1,141 36,875 △ 85 △ 40 2,086 △ 699 △ 1,428
株	債主 資資利自他の経験を配する 資資 できまる できまる できまる できまる できまる できない しゅう かいしゅう かい しゅう かい しゅう	合 純 資 本 剰 剰 利 券 ツ る 主 な 条 余 条 累 急 対 整 持	計 本金金金式額金益額分計	Ε σ	部	53,667  43,113  5,181  1,141  36,875  △ 85  △ 40  2,086  △ 699  △ 1,428  2,557

# 四半期連結損益計算書(平成28年4月1日から平成28年9月30日まで)(単位:百万円)

科目	金額
売 上 高	31,823
売 上 原 価	17,864
( 売 上 総 利 益 )	(13,959)
供給販売費及び一般管理費	11,887
(営業利益)	(2,072)
営 業 外 収 益	464
受 取 利 息	3
受 取 配 当 金	88
持分法による投資利益	98
雑 収 入	273
営 業 外 費 用	229
支 払 利 息	128
雑 支 出	100
(経常利益)	(2,306)
特 別 利 益	2,105
債 務 免 除 益	2,105
(税金等調整前四半期純利益)	(4,412)
法人税、住民税及び事業税	348
法人税等調整額	△ 275
(四 半 期 純 利 益)	(4,339)
非支配株主に帰属する四半期純利益	197
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,141

# 四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(平成28年4月1日から平成28年9月30日まで)	(単位:百万円)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,285
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,917
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,311
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 43
現金及び現金同等物の増減額	△ 3,985
現金及び現金同等物の期首残高	9,674
新規連結及び非連結子会社との合併に伴 う現 金 及 び 現 金 同 等 物 の 増 加 額	224
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,914

# ご参考 単体営業成績の概要 (平成28年4月1日から平成28年9月30日まで) 売 上 高 23,777 営 業 利 益 524 経 常 利 益 1,148

四 半 期 純 利 益

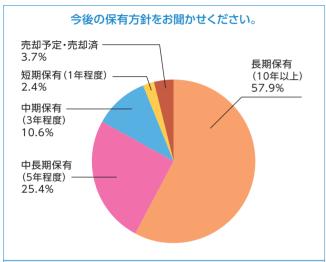
<b>ご参考</b> 通期見通し(連結)						
						(単位:百万円)
				実績 平成26年度 (第161期)	実績 平成27年度 (第162期)	通期見通し 平成28年度 (第163期)
売	١	E	高	88,851	76,303	75,000
営	業	利	益	4,111	5,475	4,500
経	常	利	益	4,699	5,775	4,900
	会社株 5 当其			2,746	3,647	5,900

878

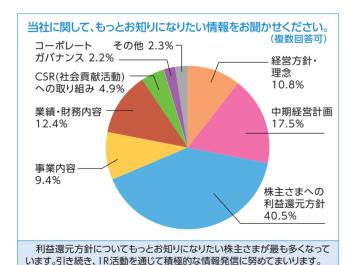
# アンケート結果のご報告

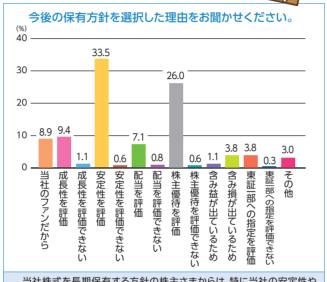
当社は、株主の皆さまのご意見を伺うため、昨年に引き続き、本年6月にアンケートを実施させていただきました。 アンケートでは、株主の皆さまから多くのご意見を頂戴し、心よりお礼申しあげます。 紙面の都合上、一部ではございますが、アンケート結果をご報告させていただきます。



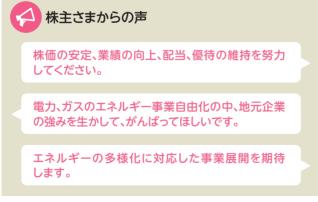


10年以上の長期保有を選択する株主さまが60%近くとなっており、さらに5年程度の中長期保有を選択する株主さまと合わせると80%を超える結果となっています。





当社株式を長期保有する方針の株主さまからは、特に当社の安定性や株主優待を評価いただいています。



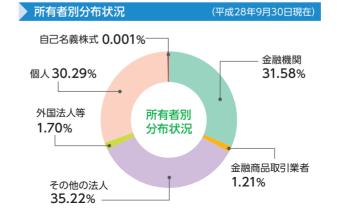
今回も株主の皆さまから、多くのご意見を頂戴いたしました。 株主の皆さまからいただいたご意見・ご要望は、今後の経営やIR 活動の参考とさせていただきます。来年以降もアンケートを実施 してまいりますので、ご協力くださいますようお願い申しあげます。

# 会社の概況

株式の状況	(平成28年9月30日現在)
<ul><li>●発行可能株式総数</li></ul>	240,000,000株
●発行済株式の総数	67,998,590株
●1単元の株式の数	100株
◎株主数	6,820名

大株主の状況	(平成28年9月30日現在		
【株主名】	【持株数(千株)】	【持株比率(%)】	
岩谷産業株式会社	7,607	11.18	
明治安田生命保険相互会社	3,855	5.66	
株式会社広島銀行	2,840	4.17	
日本生命保険相互会社	2,376	3.49	
広島電鉄株式会社	1,860	2.73	
米田正幸	1,852	2.72	
第一生命保険株式会社	1,780	2.61	
西部瓦斯株式会社	1,420	2.08	
双日株式会社	1,350	1.98	
広島ガス自社株投資会	1,268	1.86	

- 注) 1.持株比率は、自己株式(1,010株)を控除して計算しています。
- 2.株式会社広島銀行の持株数には、株式会社広島銀行が退職給付信託の信託財産として拠出している当社株式2.430千株(持株比率3.57%)を含んでいます(株主名簿上の名義は「日本マスタートラスト信託銀行株式会社(退職給付信託ロ・広島銀行口)」でありますが、当該株式は、信託約款の定めにより、株式会社広島銀行が議決権の指図権を留保しています)。



会社概要	(平成28年9月30日現在)
------	----------------

資 本 金/5.181.500.096円

従 業 員 数/670人

主要な事業内容/1ガス事業

2 ガス器具の販売

③液化天然ガスの販売

取締役·監査役					
代表取締役会長		深	Ш	英	樹
代表取締役社長	社長執行役員	$\blacksquare$	村	興	造
取 締 役	常務執行役員	Ш	本	宏	之
取 締 役	常務執行役員	松	藤	研	介
取 締 役	常務執行役員	蓼	原	泰	蔵
取 締 役	執 行 役 員	谷	村	武	志
取 締 役	執 行 役 員	中	Ш	智	彦
取 締 役		角	廣		勲
取 締 役		椋	$\blacksquare$	昌	夫
取 締 役		北	前	雅	人
取 締 役		畝	Ш		寛
常勤監査役		伊	藤	博	之
常勤監査役		髙	﨑	知	晃
監 査 役		武	井	康	年
監 査 役		$\blacksquare$	中	優	次
執 行 役 員					
常務執行役員		 久	—— 保	賢	一 司
執行役員		小	原		は郎
執行役員		⊞	村	和	典
執 行 役 員		泉		博	之
執 行 役 員		池	上	博	文
執 行 役 員		沖	本	憲	_
執 行 役 員		大	和	弘	明

## ■ 株主優待について

当社は、平成28年3月末現在の当社株主名簿に記載または 記録された500株(5単元)以上の株式を保有されている株主 さまを対象として、株主優待品をお送りいたしました。

これからも、優待内容が株主の皆さまにとりましてさらに魅 力あるものとなるよう、努めてまいります。

## 平成28年 株主優待品

- 500株以上2.000株未満保有の株主さま
  - 図書カード(1,000円分)
- 2,000株以上保有の株主さま
  - → 下記の広島県特産品から1点 (5,000円相当)
- 大吟醸「藍弥山」、米焼酎「天厨貴人」(中国醸造)
- ◎ 醤油詰め合わせ(川中醤油)
- 広島牛ステーキセット(肉処 勝伊)
- ◎ 広島県産米食べ比べセット
- ◎ あなご竹輪詰め合わせ(出野水産)
- ◎ 尾道しまなみ柑橘シャーベット(こもん)
- ◎ けん玉・けん玉カープ坊やTシャツセット
- ◎ プロカラー500 万年筆 四季彩「さくら」または「ほしくず」 (セーラー万年筆)
- ※優待品の内容は、毎年変わります。



詳しくは当社ホームページをご覧ください。

広島ガス 株主優待



## 株主メモ

事 業 年 度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 6月

甚 定時株主総会 3月31日

> 剰余金の配当 期末 3月31日

中間 9月30日

上記のほか必要があるときは、あらか じめ公告して定める日

公告 方法 日本経済新聞、中国新聞に掲載する

単元株式数 100株 証券コード 9535

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

特別口座の

口座管理機関 同 連 絡 先 同上

三菱UFJ信託銀行株式会社

大阪証券代行部 **T541-8502** 

大阪府大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料)

## 株主さまへのご案内

- 1.株主さまの住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきまして は、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承る こととなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお 問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取 り扱いできませんのでご注意ください。
- 2.特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、上 記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせくだ さい。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取次ぎいたします。
- 3.単元未満株をご所有の株主さまにつきましては、ご所有の単元未満 株の買い取りを当社にご請求できる「単元未満株式買取請求制度」 または単元株式(100株)にまとめるため、単元株式数に不足する数 の当社株式の買い増しを当社にご請求できる「単元未満株買増制 度しのご利用が可能です。
- 4.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払 いいたします。







